

平成25年度(第7回)
「教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧
(選択領域)

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
北海道教育大学	養護教諭の教育実践－保健室での相談活動	養護教諭の職務はその時代や社会・環境の変化とともに大きく変遷してきた。特に最近「心の居場所としての保健室」の役割が重視され、養護教諭の相談活動への期待も大きい。歴史的な変遷とともに自分自身の職務の変化をふり返りつつ、保健室の特質や機能を生かした相談活動のあり方について学習や交流をしたい。	石川 由紀子(教育学部旭川校非常勤講師)	北海道旭川市	6時間	平成25年12月14日	養護教諭	養護教諭向け	6,000円	45人	平成25年9月29日～平成25年10月12日	平25-10002-57456号	011-778-0699	http://www.hokkyodai.ac.jp/
札幌学院大学	日本列島北辺地域の多民族性・多言語性	この講座では北海道を含めた日本列島北辺地域の多民族性・多言語性への視座を養うことを目的とします。例えば宗谷海峡をわずか40km隔てたサハリン島にもともと住んでいたのは現在多数者であるロシア系住民ではなく、アイヌやウイльта、ニヴフといった先住民族です。これら民族の言語はロシア語や日本語とはまったく異なるのですが、現在では先住民族言語の話者は激減し、今ではロシア語の使用が支配的です。このように多数者の言語社会に取り込まれた少数言語集団が抱える問題をこの講座では検証します。	白石 英才(経済学部准教授)	北海道札幌市	6時間	平成25年11月12日、平成25年11月26日	教諭	中学校・高等学校(社会科)教諭向け	6,000円	20人	平成25年8月19日～平成25年9月13日	平25-30004-57433号	011-386-8111	http://www.sgu.ac.jp
札幌学院大学	特別支援教育の視点から今の社会を考える	めまぐるしく変化する今日の社会情勢の中で、地域は崩壊しつつあり、家庭はますますその規模を小さくさせている。そのような中で、人々は孤立し、無縁化しつつあります。今の社会情勢の有り様の一端を特別支援教育の現状の中に見ることが出来ます。実際に特別支援教育にかかわっている方々からのお話を伺いながら、今そしてこれからの社会をどのように考えていったらよいかを考えてみたいと思います。	二通 諭(人文学部准教授) 牧野 誠一(人文学部教授) 塩見 啓一(人文学部教授)	北海道札幌市	6時間	平成25年11月13日、平成25年11月20日、平成25年11月27日	教諭 養護教諭	全教諭、養護教諭	6,000円	20人	平成25年8月19日～平成25年9月13日	平25-30004-57434号	011-386-8111	http://www.sgu.ac.jp
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わりの方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	北海道札幌市中央区	6時間	平成25年11月10日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	24人	平成25年8月16日～平成25年10月10日	平25-30216-57404号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice-nse/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	北海道札幌市中央区	6時間	平成25年11月17日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	24人	平成25年8月16日～平成25年10月15日	平25-30216-57413号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice-nse/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	北海道札幌市中央区	6時間	平成25年11月24日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	24人	平成25年8月16日～平成25年10月25日	平25-30216-57422号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice-nse/
公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構	保育現場での質を高める	幼児を理解することが保育の出発点となり、一人一人の幼児の発達を着実にうながす保育が生み出されていく。幼児の内面を読み取り、子どもたちの中に何が育ち、どのような経験や学びが行われながらお互いに育ちあっているのか等をあそびの姿から理解する必要がある。その手がかりとして記録が重要であり、記録から①幼児の思いを理解する②幼児を肯定的に見る③活動のプロセスや意味を捉える等の読み取りができる。本講習では保育記録や個人記録等の記録の方法、記録の読み取りと活用について講義を行う。	岡 健(大妻女子大学家政学部児童学科教授)	岩手県盛岡市	6時間	平成25年10月18日	教諭	幼稚園教諭	6,000円	50人	平成25年8月16日～平成25年8月23日	平25-81340-57467号	03-3237-1957	http://www.youchien-kikou.com/
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わりの方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	宮城県仙台市宮城野区	6時間	平成25年11月17日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	18人	平成25年8月16日～平成25年10月15日	平25-30216-57405号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice-nse/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	宮城県仙台市宮城野区	6時間	平成25年11月24日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	18人	平成25年8月16日～平成25年10月25日	平25-30216-57414号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice-nse/

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	宮城県 仙台市 宮城野区	6時間	平成25年12月14日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	18人	平成25年8月16日～ 平成25年11月5日	平25- 30216- 57423号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構	保育現場での質を高める	幼稚園教諭を受講対象者とする。日々の幼児の姿から保育記録をとり、その後の保育計画に活かしていくプロセスと評価について具体的な資料をもとに理解を深め、幼児理解の重要性について考察し、保育者の「専門性」の在り方を考え学びを深める。	安達 譲(公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員長)	福島県矢吹町	6時間	平成25年10月26日	教諭	幼稚園教諭	7,500円	40人	平成25年8月16日～ 平成25年8月31日	平25- 81340- 57468号	03-3237-1957	http://www.youchien-kikou.com/
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わり方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	埼玉県 さいたま市 大宮区	6時間	平成25年11月10日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	28人	平成25年8月16日～ 平成25年10月10日	平25- 30216- 57406号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	埼玉県 さいたま市 大宮区	6時間	平成25年11月17日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	28人	平成25年8月16日～ 平成25年10月15日	平25- 30216- 57415号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	埼玉県 さいたま市 大宮区	6時間	平成25年11月24日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	28人	平成25年8月16日～ 平成25年10月25日	平25- 30216- 57424号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
清和大学	知的所有権と教育機関	【講義概要】学校教育現場における知的所有(知的財産)権の諸問題 【到達目標】教員にとり必要な知的財産権の基礎的理解を得る 【講習内容】知的所有権(知的財産)制度の概要、教育現場における他人の著作物の取り扱い、教員が自ら作成した著作物に関する権利など。	清水 幸雄(法学部教授)	千葉県木更津市	6時間	平成25年11月23日	教諭	全教諭向け	6,000円	80人	平成25年9月9日～平成 25年9月21日	平25- 30122- 57435号	0438-30-5567	http://www.seiwa-univ.ac.jp
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わり方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	千葉県 千葉市 中央区	6時間	平成25年11月9日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	28人	平成25年8月16日～ 平成25年10月10日	平25- 30216- 57408号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	千葉県 千葉市 中央区	6時間	平成25年11月10日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	28人	平成25年8月16日～ 平成25年10月10日	平25- 30216- 57417号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	千葉県 千葉市 中央区	6時間	平成25年11月16日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	28人	平成25年8月16日～ 平成25年10月15日	平25- 30216- 57426号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	発達障害及び言語障害の理解と支援	①障害及び発達障害の概念を整理し、各発達障害の診断基準、心理学的特徴、それらに配慮した保育や教育の在り方に関して、保護者の思いや実際の指導例なども交えながら、具体的に概説する。②軽度発達障害あるいは言語障害を抱えた子どもへの支援について考察する。いずれも、事例をもとに対応策のヒントを提案したい。言語障害については「言語とは何か」の基礎知識をもとに音声言語コミュニケーション障害について概説する。	府川昭世(こども心理学部教授) 小谷博子(こども心理学部准教授)	東京都 足立区	6時間	平成25年12月7日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	170人	平成25年8月16日～ 平成25年11月5日	平25- 30216- 57403号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリングの対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わりの方法、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	東京都足立区	6時間	平成25年12月8日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	170人	平成25年8月16日～ 平成25年11月5日	平25- 30216- 57407号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	東京都足立区	6時間	平成25年12月14日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	170人	平成25年8月16日～ 平成25年11月5日	平25- 30216- 57416号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	東京都足立区	6時間	平成25年11月9日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	170人	平成25年8月16日～ 平成25年10月10日	平25- 30216- 57425号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	思春期の生徒のメンタルヘルス	①思春期から青年期における発達課題と自己形成について臨床発達心理学の立場から概観する。また、現代社会における家族や社会との関わりの中で、思春期の生徒たちのこころのあり方について学習する。②臨床心理学的な観点から、思春期の子どもたちに生じやすい心の葛藤やつまずきについて概説する。また、事例をもとに個別的な支援が必要な生徒への対応やカウンセリング的な関わりについて学習する。	高橋一公(モチベーション行動科学部教授) 平部正樹(こども心理学部講師)	東京都足立区	6時間	平成25年11月10日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	170人	平成25年8月16日～ 平成25年10月10日	平25- 30216- 57431号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
東京未来大学	教育現場におけるモチベーション・対人コミュニケーションの理解と促進	モチベーションの理解を通じて、学ぶ意欲、働く意欲を考える。さらに、学校現場での日頃のコミュニケーション(教員-生徒、教員-保護者、教員間)について、社会心理学、組織心理学の視点から、振り返りの手がかりを得る。理論と実習を通じて、モチベーションの促進と円滑な対人コミュニケーションの形成に役立つスキルについて学ぶ。	角山剛(モチベーション行動科学部教授(学部長))、モチベーション研究所所長) 日向野智子(こども心理学部非常勤講師)	東京都足立区	6時間	平成25年11月16日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	170人	平成25年8月16日～ 平成25年10月15日	平25- 30216- 57432号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/license/
公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構	幼稚園教育内容を深める	①就学前の教育と小学校以降の教育の学び方の違いを意味あることと捉え、幼稚園教育で培う生きる力の基礎がその後の学びを支えるという基本に立ち、生活と遊びを通して学習のレディネスを育むことについて考える。②ピアジェの発達理論(構成論)と活動教育法(能動的な教育)についてピアジェの教育思想を概観し、幼児教育・保育における現代の課題を検討する。	宮川萬寿美(小田原女子短期大学保育学科准教授) 市野繁子(小田原女子短期大学保育学科准教授)	神奈川県平塚市	6時間	平成25年11月9日	教諭	幼稚園教諭	6,000円	100人	平成25年9月11日～ 平成25年9月20日	平25- 81340- 57469号	03-3237-1957	http://www.youchien-kikou.com/
公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構	保育現場での質を高める	①本講習では、「児童憲章」から「子どもの権利条約」に至る「子どもの権利」について理解し、実際の子どもの養護・教育する場において、どのような視点が必要かを考える。②この講習では、持続可能性のための幼児教育とは何か、自然体験が不足している課題と関連付けながら学んでいく。	村田紋子(小田原女子短期大学保育学科准教授) 野津直樹(小田原女子短期大学助教)	神奈川県平塚市	6時間	平成25年11月16日	教諭	幼稚園教諭	6,000円	100人	平成25年9月11日～ 平成25年9月20日	平25- 81340- 57470号	03-3237-1957	http://www.youchien-kikou.com/
公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構	保育現場での質を高める	子ども理解や保育実践の考察を深めるには、教育現場で実際に子どもに接し、その体験を共有しながら協議し、講師の助言を得るのが最上の方法である。この講習では、市内の幼稚園で保育を実習した上で、講師の教育実践方法の講義を受け、幼児理解を深めるための保育記録の取り方、活かし方を学ぶ。	佐藤 康富(鎌倉女子大学教授)	神奈川県茅ヶ崎市	6時間	平成25年11月19日	教諭	幼稚園教諭	6,000円	15人	平成25年9月11日～ 平成25年9月20日	平25- 81340- 57471号	03-3237-1957	http://www.youchien-kikou.com/
大谷大学	宗教的視点から教育を考える 一心をはぐむ教育	「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えること、人として大切なことについて、宗教的視点から考えます。幼稚園から高等学校まで、幼児・児童・生徒の成長に合わせて心をはぐむ教育のあり方は異なりますが、いずれにも共通するのは、教師の心のありかたといえます。人と真摯に向き合うために必要な能力として、宗教的情操を身につけることの必要性、そしてそれにより可能となる心の教育について講義します。	水島 見一(大谷大学文学部教授) 富岡 量秀(大谷大学短期大学部幼児教育保育科准教授)	岐阜県高山市	6時間	平成25年10月26日	教諭	小・中・高 教諭	5,000円	20人	平成25年8月19日～ 平成25年9月27日	平25- 30394- 57459号	075-411-8476	http://www.otani.ac.jp/
岐阜県教育委員会	土曜ステップアップ講座「～学習意欲の理解と支援 <心理学の視点から>」	心理学の視点から、子どもたちの「もっと学びたい。」という学習意欲の捉え方を理解し、意欲を向上させるための具体的な支援の方法について学ぶ。	中谷 素之(名古屋大学大学院 教授) 武田 理(岐阜県教育委員会指導主事)	岐阜県岐阜市	6時間	平成25年10月19日	教諭 養護教諭	岐阜県内勤務の 幼稚園・小学校・ 中学校・高等学校・ 特別支援学校 教諭及び養護教 諭	1,800円	50人	平成25年8月23日～ 平成25年9月16日	平25- 50021- 57457号	058-271-3457	http://www.gifu-net.ed.jp/gec/
岐阜県教育委員会	土曜ステップアップ講座「発達障がいに対する理解と支援の在り方」	発達障がいのある子どもが在籍する通常学級の授業づくりなど、具体的な事例を交えた講義及び演習を通して、発達障がいのある幼児、児童、生徒に対する理解を深めるとともに、具体的な支援について学び、自らの指導の改善点を捉える。	佐藤 慎二(植草学園短期大学 福祉学科 主任教授) 武田 理(岐阜県教育委員会指導主事)	岐阜県岐阜市	6時間	平成25年10月26日	教諭 養護教諭	岐阜県内勤務の 幼稚園、小学校、 中学校、高等学 校、特別支援学 校教諭及び養護 教諭	1,800円	50人	平成25年8月23日～ 平成25年9月16日	平25- 50021- 57458号	058-271-3457	http://www.gifu-net.ed.jp/gec/

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わり方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	愛知県 名古屋市 西区	6時間	平成25年11月9日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	40人	平成25年8月16日～ 平成25年10月10日	平25- 30216- 57409号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice/nse/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	愛知県 名古屋市 西区	6時間	平成25年11月24日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	40人	平成25年8月16日～ 平成25年10月25日	平25- 30216- 57418号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice/nse/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	愛知県 名古屋市 西区	6時間	平成25年12月15日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・ 養護教諭	8,000円	40人	平成25年8月16日～ 平成25年11月5日	平25- 30216- 57427号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/lice/nse/
京都文教大学	学校教育での芸術療法(カラー・ジュ療法)の利用	カラー・ジュとは、雑誌やパンフレットなどの既成の絵や写真をはさみで切って、台紙の上で構成し、糊で貼り付けるシンプルな方法である。これを講師は1987年に箱庭療法を参考にカラー・ジュ療法として提案した。以後、教育・医療・福祉・矯正分野で広く用いられている。本講習ではカラー・ジュ制作実習を通じて方法を学び、教員自身が自分でその効果を確認する。また、この体験をもとにして、生徒の作品をよりよく理解できるようにする。生徒とのコミュニケーションとして芸術療法が利用できることを学んでいく。	森谷 寛之(臨床心理学部臨床心理学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月9日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高等学 校教諭、養護教 諭	6,000円	50人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57436号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	子どもとかかわる身体	教育者が人的環境であることは周知のことである。子どもが身体で訴えている何かを感じると同時に、安心できる雰囲気を出し対応できる教育者の身体性について検討したい。具体的には、身体で他者と響きあうこと・つながることを実感するために、ゲームや身体表現遊び(幼稚園・小学校低学年向け)を行う。さらに、講義においては、エピソードなども手がかりに、身体コミュニケーションに纏わる問題の検討につなげる。	本山 益子(京都文教短期大学幼児教育学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月9日	教諭	幼稚園・小学校教 諭	6,000円	36人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57437号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	幼稚園と小学校での学校事故への法的対処方法	近時学校現場では、園児・児童が様々な事故に遭遇しています。この状況に教師が直面した場合に心がけていただきたい法的な事項があります。そこで、学校内で事故が発生した場合のスムーズな対処のために、具体的な事例を用いながら講義を通じてこれらを解説します。	樺 博行(総合社会学部総合社会学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月10日	教諭	幼稚園・小学校教 諭	6,000円	40人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57438号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	教師と子どものためのメンタルヘルス	幼・小・中・高校時代は、様々な対人関係を通して社会性を身につけながら、一方で「自分らしさ」という個性を形成していく心理的課題に満ちた時期です。この時期には、身体的・社会的にも大きな変化をともない、精神的不調が起こりやすくなります。本講習では、この時期に子ども達が直面する様々な心理的課題や精神的不調、そして子ども達を育み守る教師自身のメンタルヘルスについて、その理解と具体的な対応・援助を学びます。	平尾 和之(臨床心理学部臨床心理学科准教授) 松田 真理子(臨床心理学部臨床心理学科准教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月16日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高等学 校教諭、養護教 諭	6,000円	200人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57439号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	授業と学級経営の相乗効果で子どもの可能性を伸ばす	よい学級は、子どもが生き生きと過ごし、自分の可能性を伸ばしているという実感をもっています。そのような学級を創り出すための、授業や学級マネジメントの方法を紹介します。現場から生じるさまざまな問題、教師の悩み等をふまえながら、理論だけでなく現場ですぐに役立てられる実学を修得することを目的としています。学級経営と授業を関連させていくことで、相乗効果が得られることを、実例をもとに解説します。	大前 暁政(臨床心理学部教育福祉心理学科准教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月16日	教諭	小学校教諭	6,000円	70人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57440号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	中学校と高等学校での学校事故への法的対処方法	近時学校現場では、児童・生徒が様々な事故に遭遇しています。この状況に教師が直面した場合に心がけていただきたい法的な事項があります。そこで、学校内で事故が発生した場合のスムーズな対処のために、具体的な事例を用いながら講義を通じてこれらを解説します。	樺 博行(総合社会学部総合社会学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月17日	教諭	中・高等学校教諭	6,000円	40人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57441号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
京都文教大学	教員としてのコミュニケーション能力を高める	教員のコミュニケーション能力を問う。コミュニケーションは、人間関係の始まり、関係の構築・維持・発展の全てに関わる。児童・生徒、教員、保護者、地域との関係等、教員のコミュニケーション能力は重要で、求められるのは、話し方だけでなく、聞き方、相手の受けとめ方、非言語の理解法等、多様だ。コミュニケーション能力が如何なるものかを知り、自分の能力の問題点に気づき、自分のあり方を補正して行けるよう進めたい。	森川 知史(京都文教短期大学ライフデザイン学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月17日	教諭	幼・小・中・高等学校教諭	6,000円	150人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57442号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	言語活動例を生かした国語科授業	国語科は各教科領域等の言語活動の充実を推進する重要な役割を担っています。本講習では、言語活動例を生かした国語科授業の理論と実際について学びます。今求められている読書活動と関連つけた国語科指導について解説します。言語活動を取り入れた単元構想をし、具体的な指導の展開例や評価について考え合い、国語科の授業改善につなげます。	山本 早苗(臨床心理学部教育福祉心理学科准教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月23日	教諭	小学校教諭	6,000円	30人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57443号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	組織と個人のマネジメント 一生徒の元気が出るクラスづくりのために	「組織と個人」の調整の問題は「組織行動論」の名のもとに、一定の研究結果が蓄積されている。この知識は、企業組織であろうと、学校組織であろうと、組織リーダーには不可欠である。この講習では「組織と個人」の問題、とくにモチベーションやリーダーシップのあり方を理論的に整理して、「クラスと生徒」の調整および教員のリーダーシップ強化や生徒のモラルアップ強化に役立てることを目標にする。	渡辺 峻(同志社大学大学院嘱託講師)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月23日	教諭	小・中・高等学校教諭	6,000円	50人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57444号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	「活用型」学力を育む算数科の授業づくり	「算数的活動」と「記述表現活動」をキーワードに、「活用力」を育てる授業の理論と実際について実践的に学びます。習得と探求を関連づける「活動」による授業改善について具体的に学びます。「算数的活動」について、実際の活動を体験します。算数科における内的活動と外的活動双方に目を向け、両者をつなぐ学習指導法「ふきだし法」について解説します。	亀岡 正睦(臨床心理学部教育福祉心理学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月24日	教諭	小学校教諭	6,000円	30人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57445号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	子どものころからだを育む「運動あそび」	子どもを取り巻く環境の諸問題を「健康領域」の視点から掘り下げていく。幼児教育の現状と課題、改善の方向性としてあげられている「幼児の運動能力の低下、消極的な取り組みの姿勢、言語表現力や集団とのかわりの中で自己発揮する力不足や、さまざまな体験・経験不足。」等、これらのことを踏まえた「運動あそび」の保育理論と保育実践を融合させ、より具体的事例を挙げながら講義と実技を展開し実施する。	原田健次(京都西山短期大学仏教学科仏教保育専攻教授、京都文教短期大学非常勤講師、京都ノートルダム女子大学非常勤講師)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月24日	教諭	幼稚園・小学校教諭	6,000円	50人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57446号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	表現療法を通じて学ぶ子どもの自己理解と心身調整	本講習では、心理的、身体的にハードな児童生徒の学校生活を安定的に過ごすための一助として、児童生徒自身がそれぞれ自分自身を見つめ、自己理解を深め、同時に、心身のバランスを自己調整する基本を、描画表現、気功による身体表現などを通して、体験的に理解できるようにします。また、教師自身の体験的理解をもとに児童生徒の生活上の自己理解と自己調整を促進する手立てを学びます。	濱野 清志(臨床心理学部臨床心理学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月30日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高等学校教諭、養護教諭	6,000円	50人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57447号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	「子どものころ」を育む関わり	子どもは、こころの内側にそれぞれの「生きたイメージ世界」を持ちながら、外の世界を感じ、外在する大人や友人達との関係を形成していきます。教師はそのような子どもの成長を育みますが、教師自身への気づき(自己覚知)が、子どもを育む上で大きく影響します。本講習では、音楽療法や絵画療法の手法を用いながら、「子どもを育む関わり」と「養育者自身への気づき」のうち、そとについて、リレーワークショップ形式で学びます。	柴田 長生(臨床心理学部教育福祉心理学科教授) 堀内 詩子(臨床心理学部教育福祉心理学科助教)	京都府宇治市	6時間	平成25年11月30日	教諭 養護教諭	幼稚園・小学校教諭、養護教諭	6,000円	20人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57448号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	指導困難な事例への「処方箋」の作成	初等・中等教育において、教師は様々な指導困難事例に遭遇する。子どものメンタルヘルス不全だけでなく、生活指導上の問題、保護者対応の問題、学校内外の連携の問題など多岐にわたる。こうした事例に対応するために、認知行動的介入を利用した柔軟な対応策作りとその実施が役立つと考えられる。本講習では、この対応策を「処方箋」と名づけ、具体的な事例を複数例呈示し、グループワークを通して問題対応の具体策を作成する。	佐藤 安子(臨床心理学部教育福祉心理学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年12月1日	教諭 養護教諭	小・中・高等学校教諭、養護教諭	6,000円	25人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57449号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	比較考古学への誘い～世界のトイレと風呂を比較する～	私たちが当たり前だと思って繰り返している習慣。毎日のように湯船につかりお風呂に入る。トイレを使用する時には必ず鍵を閉めて外に気配を感じられないようにして使用する。こんな生活習慣を日本人はいつからするようになったのであろうか。世界に広がる遺跡の発掘調査によって、意外な事実が明らかになってきた。本講座では高等学校までの教育ではほとんど触れられることのない生活・文化史の一側面を考古資料から辿ってみることにする。	山中 章(三重大学人文学部特任教授、京都文教大学非常勤講師)	京都府宇治市	6時間	平成25年12月1日	教諭	小・中・高等学校(社会科系科目)教諭	6,000円	50人	平成25年9月8日～平成25年9月17日	平25-30409-57450号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
京都文教大学	教員のアセスメント能力を高める	本講習では教育現場でも使えるアセスメントをテーマにし、なかでも図表を用いたアセスメントと描画を用いたアセスメントを取り上げます。前半は、簡単な図表を用いて状況や状態を把握する方法を紹介し、その後の具体的な対応策についても学びます。後半では、描画によるアセスメントとして実際にバウムテストを体験します。自身の体験および理論や事例をもとに、描画にどんな意味があるのか、描画から何が読み取れるかについて検討します。	島田 香(臨床心理学部教育福祉心理学科講師) 三田村 仰(臨床心理学部臨床心理学科講師)	京都府宇治市	6時間	平成25年12月8日	教諭 養護教諭	小・中・高等学校 教諭、養護教諭	6,000円	30人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57451号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	不登校家族支援ノート	不登校は、「これまでの生き方、価値観では生きることが難しいので、立ち往生し、自分に見合った新しい生き方、考え方を発見しようとしている時期」である。また、学校担当者と協力しつつ、親を支援することにより、親が安定すると、家族の雰囲気(家族布置)が安定し、子どもの変容を促進する。今回は、約40年臨床実践してきた経験を踏まえ、親と子の変容プロセスを分類し、それぞれについて説明していきたいと考えている。	今井 院式(臨床心理学部教育福祉心理学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年12月14日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高等学校 教諭、養護教諭	6,000円	30人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57452号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	気付きの質が高まり、学ぶ意欲が育つ生活科学習の展開	生活科の教育原理を踏まえ、気付きの質を高め、学ぶ意欲を育てる生活科学習について、理論と子どもの実際の姿から学びます。子どもに取り組みせたいという教師の願いと子どもが「やってみよう、やってみよう」という思いをすりあわせながら、探究活動の醍醐味を味わわせる指導と評価について考察していきます。	寺田 博幸(臨床心理学部教育福祉心理学科教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年12月14日	教諭	小学校教諭	6,000円	50人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57453号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	NIE・新聞活用講座	新学習指導要領で新聞の活用が位置づけられたことを踏まえ、NIE(教育に新聞を)について、学校教育におけるNIEの意義や授業での新聞活用を解説します。また、各教科での新聞活用の仕方・授業の方法などについてのワークショップ・演習を通して、日常の授業実践での新聞の活用方法を探ります。現場の授業にすぐ役立つ内容です。	橋本 祥夫(臨床心理学部教育福祉心理学科准教授)	京都府宇治市	6時間	平成25年12月15日	教諭	小・中学校教諭	6,000円	40人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57454号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
京都文教大学	社会保障制度の全体像をつかむ	今や社会保障の分野は極めて幅広く、制度が複雑であり、年金や医療保険、介護保険制度など個別の改正も頻繁に行われているので、社会科系科目において中学生・高校生が基本的内容を理解することが難しい。しかし、子ども達が、これから少子高齢化が進行する社会を生き抜いていくうえで、我が国の社会保障制度の機能や構造を理解しておく必要がある。本講では、児童手当・生活保護などの社会扶助、社会保険や社会福祉の基本的事柄について解りやすく解説をする。	森合 真一(近畿大学豊岡短期大学こども学科専任講師、京都文教大学非常勤講師)	京都府宇治市	6時間	平成25年12月15日	教諭	中・高等学校(社会科系科目)教諭	6,000円	30人	平成25年9月8日～ 平成25年9月17日	平25- 30409- 57455号	0774-25-2433	http://www.kbu.ac.jp/kbu/
佛光大学	人間力をみがく 京のくらしとまつり-秋から冬の行事と火をめぐる民俗信仰-	学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力を促進し、また、地域と学校教育との融合および学校の地域への社会貢献等のためにも学校が設置されている地域の歴史的風土や民俗信仰を深く理解することは重要です。さらに、その地域で暮らす子どもたちに自分たちが住んでいる地域のまつりや民俗文化を伝えることも学校の重要な役割です。本講座では、本学が所在する京都のまつりと民俗信仰を例に、先生方に地域の歴史的風土や伝統文化に対する興味関心を喚起し、学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力を促進するための一例を提示します。	八木 透(歴史学部教授)	京都府京都市	6時間	平成25年10月26日	教諭	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	5,000円	50人	平成25年8月17日～ 平成25年8月24日	平25- 30416- 57461号	075-491-0239(代表)	http://www.bunet.jp/
佛光大学	人間力をみがく 「暮らしを守る命を守る」	医療、福祉、防災は「生老病死」の苦しみを緩和するための人類の知恵を集積した社会システムと言える。本講義では阪神淡路大震災の実験を元に、ゲーミング理論に基づいて開発された防災教育システムである「クロスロード」を素材として、「気付きの防災」の重要性、ゲーミングの理論、実習を経て、それぞれの現場にカスタマイズされた「クロスロード」を作成できる知識を得ると共に、命についての多様な価値観を体験する。	折坂 義雄(保健医療技術学部教授)	京都府京都市	6時間	平成25年10月26日	教諭	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	5,000円	50人	平成25年8月17日～ 平成25年8月24日	平25- 30416- 57462号	075-491-0239(代表)	http://www.bunet.jp/
佛光大学	人間力をみがく 「フェミニズムが明らかにしたもの」	フェミニズムに関する英米の最新の知見、日本における女性への偏見や差別意識について考えます。この偏見や差別意識は、社会に深く根を張った構造的なものであること、また、現在の教育の場においてさえも意図的・潜在的に存在していることを理解・認識していきます。この理解・認識は、学校現場で教育を実践している教師にとって、今後の幼児・児童・生徒への教育や指導に役に立つものとなるはずだ。	野間 正二(文学部教授)	京都府京都市	6時間	平成25年10月27日	教諭	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	5,000円	50人	平成25年8月17日～ 平成25年8月24日	平25- 30416- 57463号	075-491-0239(代表)	http://www.bunet.jp/
佛光大学	人間力をみがく 「ジェンダーに敏感な視点をもつとき」	学校のなかの暴力が社会問題化している。それは、家族のなかの暴力への取組みが始まったことと無縁ではない。2000年に入り、児童虐待防止法、DV防止法、そして高齢者虐待防止法が制定された。いままでも放置されてきた暴力が、許されない暴力とみなされつつある。「暴力の可視化」と「非暴力の構築」を進める「ジェンダーに敏感な視点」を考えてみたい。	若尾 典子(社会福祉学部教授)	京都府京都市	6時間	平成25年10月27日	教諭	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	5,000円	50人	平成25年8月17日～ 平成25年8月24日	平25- 30416- 57464号	075-491-0239(代表)	http://www.bunet.jp/

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
佛教大学	人間力をみがく「思いやりの心」	他者の痛みや苦しみをしっかりと受けとめ、自分に何ができるのかを正しく判断し、適切な支援を行うことのできる人材を育成していくことは、教育の現場において重要な課題であろう。本講義では日本中世の思想を手掛かりに、日本の心性(メンタリティ)の特色とも言える「思いやりの心」に注目し、それがどのように醸成されてきたのかと云うことを明らかにしていきたい。	笹田 教彰(仏教学部教授)	京都府京都市	6時間	平成25年11月3日	教諭	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	5,000円	50人	平成25年8月17日～平成25年8月24日	平25-30416-57465号	075-491-0239(代表)	http://www.bunet.jp/
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わり方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	大阪府大阪市淀川区	6時間	平成25年11月10日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	48人	平成25年8月16日～平成25年10月10日	平25-30216-57410号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/liceuse/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	大阪府大阪市淀川区	6時間	平成25年11月16日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	48人	平成25年8月16日～平成25年10月15日	平25-30216-57419号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/liceuse/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	大阪府大阪市淀川区	6時間	平成25年11月9日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	48人	平成25年8月16日～平成25年10月10日	平25-30216-57428号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/liceuse/
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わり方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	広島県広島市南区	6時間	平成25年11月16日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	30人	平成25年8月16日～平成25年10月15日	平25-30216-57411号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/liceuse/
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	広島県広島市南区	6時間	平成25年11月17日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	30人	平成25年8月16日～平成25年10月15日	平25-30216-57420号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/liceuse/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなってきていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	広島県広島市南区	6時間	平成25年11月10日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	30人	平成25年8月16日～平成25年10月10日	平25-30216-57429号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/liceuse/
大谷大学	地域を題材とした教材研究—『平家物語』から人形浄瑠璃へ—	『平家物語』は琵琶法師が語り、近世では歌舞伎や人形浄瑠璃などに取り入れられ、現在に続く多様な姿をみせます。その中でも有名な「屋島の合戦」は香川県が舞台であり、文学作品に描かれた地域を題材にすることで、国語科・社会科(歴史)の連携や、地域を題材とした学び学習など教材として活用できる可能性を持っています。これらの作品を通じ、当時の人々の息遣いや感情に触れることで、授業や特別活動等へ活かせる教材提供を行いたい。	池田 敬子(大谷大学文学部教授) 沙加戸 弘(大谷大学非常勤講師)	香川県高松市	6時間	平成25年11月30日	教諭	小学校、中学校・高等学校(国語科・社会科・地理歴史科)	5,000円	15人	平成25年8月19日～平成25年9月27日	平25-30394-57460号	075-411-8476	http://www.otani.ac.jp/
公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構	幼稚園教育内容を深める	幼児期の成長は日々の生活や遊びそのものの中にある。ニュージージランドで開発されたアセスメント法「学びの物語」の視点を使うと、子どもたちの豊かで力強い成長の瞬間(学び)がはっきりと見えてくる。本講習では、予測しがたい幼児期の「学び」を計画的に促すための手だてとその方法を学び、公開保育の中で実践し、それを支える研修のあり方を考察することとする。	大宮 勇雄(福島大学人間発達文化学類教授)、 松本 博雄(香川大学教育学部准教授)	香川県高松市	6時間	平成25年10月16日	教諭	幼稚園教諭	6,000円	35人	平成25年9月2日～平成25年9月9日	平25-81340-57466号	03-3237-1957	http://www.youchien-kikou.com/
東京未来大学	不登校及び子どもの理解と対応	①不登校の実態、不登校の子どもや親の心理に関する理解を深める。そのうえで、学校への不適応を未然に防ぐ予防的介入として、1次予防、2次予防、3次予防の具体例について学習する。②臨床心理学的な観点から、子どもへのカウンセリング的対応について解説を行う。具体的には、子どもの心の理解とカウンセリング的な関わり方、及びそれらにおける教師の自己理解と専門機関との連携の必要性を取り上げる。	藤後悦子(こども心理学部准教授) 山極 和佳(モチベーション行動科学部准教授)	福岡県福岡市博多区	6時間	平成25年11月23日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	30人	平成25年8月16日～平成25年10月25日	平25-30216-57412号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/liceuse/

平成25年度(第7回)
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習一覧

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	対象職種	主な受講対象者	受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
東京未来大学	非行及び家族問題の理解と対応	①時々刻々と変化する非行少年に対応した生徒指導の在り方や、関係機関の積極的活用について理解することを目的とし、とりわけ、非行の進捗の把握について非行性という概念を学習することをポイントとする。②精神医学的な観点から、問題を抱えた子どもや親等に対する理解と対応の解説を行い、家族問題とモンスターペアレントについて考える。	出口保行(こども心理学部教授(学部長)) 春日武彦(こども心理学部非常勤講師)	福岡県福岡市博多区	6時間	平成25年11月24日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	30人	平成25年8月16日～ 平成25年10月25日	平25-30216-57421号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/licenase/
東京未来大学	現在の子どもたちをめぐる問題～発達障害と虐待への対応～	現在、子どもたちをめぐる問題は複雑さと多様さを増してきている。教育の現場でも、発達障害を持つ子どもたちに対する支援の充実が求められる一方、支援ニーズの見極めが難しいケースに直面することが多くなっていると考えられる。また子どもたちの虐待問題は後を絶たず、教師が虐待に最初に気づくケースが多いのも実情である。そこで、当講習では発達障害や虐待の事例から、その具体的な対応方法などを考えていきたい。	渡辺千歳(こども心理学部教授) 竹内貞一(こども心理学部准教授)	福岡県福岡市博多区	6時間	平成25年12月7日	教諭 養護教諭	幼・小・中・高校・養護教諭	8,000円	30人	平成25年8月16日～ 平成25年11月5日	平25-30216-57430号	03-5813-2530	http://www.tokyo-mirai.ac.jp/licenase/